

16 ひとり親世帯の平成14年の年間収入

(1) 平均年間収入等

母子世帯の平成14年の年間の平均収入金額(平均世帯人員 3.36人)は 212万円となっており、前回調査に比べ17万円の減少となっている。

一方、父子世帯の平均収入金額(平均世帯人員 3.97人)は390万円となっており、前回調査に比べ32万円の減少となっている。また、母子世帯と父子世帯の平均収入金額を比較すると178万円の差がある。

表16-(1) 平成14年の年間収入状況

	母子世帯		父子世帯	
	平成9年	平成14年	平成9年	平成14年
平均世帯人員	3.16人	3.36人	3.45人	3.97人
平均有業人員	1.05人	0.88人	1.11人	0.97人
平均収入金額	229万円	212万円	422万円	390万円
うち就労収入	*	162万円	*	320万円
分布の代表値	第4分位数	118万円	113万円	251万円
	第4分位数 (中央値)	194万円	183万円	405万円
	第4分位数	291万円	276万円	578万円
世帯人員1人当たり 平均収入金額	73万円	63万円	122万円	98万円
有業人員1人当たり 平均収入金額	218万円	242万円	380万円	402万円

(注)・平均収入金額とは、生活保護法に基づく給付、児童扶養手当等の社会保障給付金、就労収入(手取り)、別れた配偶者からの養育費、親からの仕送り、家賃・地代などを加えた全ての収入の額
・母子世帯の平均有業人員は、母と20歳未満の有業者の平均人員

(参考)一般世帯と母子世帯の比較

	一般世帯	母子世帯	一般世帯を100とした場合の母子世帯の平均収入
平成9年	657.7万円	229万円	34.8
平成14年	589.3万円	212万円	36.0

(注)・一般世帯については国民生活基礎調査の平均所得より抜粋。
・平成9年から平成14年の平均収入の実質価値の変動を消費者物価指数を用いて算定したところ、一般世帯が8.0%減に対し、母子世帯は5.0%減となっている。

(2) 就労収入の構成割合

全体の平均年間就労収入については、母子世帯が 162 万円に対し、父子世帯が 320 万円となっている。
 就業している母のうち「臨時・パート」の就労収入は 110 万円で、収入階級別では「100万円未満」が 48.3 %と最も多くなっている。

就業している父のうち「常用雇用者」の就労収入は 450 万円となっている。

表 1 6 - (2) - 1 現在就業している母の地位別年間就労収入の構成割合

	総 数	100万円 未満	100～200 万円未満	200～300 万円未満	300～400 万円未満	400～500 万円未満	500～600 万円未満	600万円 以上	平均年間 就労収入
平成15年 総 数	千世帯 879.8 (100.0)	(30.7)	(38.1)	(18.4)	(6.8)	(3.2)	(1.6)	(1.2)	162万円
常用雇用者	356.1 (100.0)	(7.9)	(31.7)	(32.4)	(14.1)	(7.7)	(3.5)	(2.7)	252万円
臨時・パート	424.9 (100.0)	(48.3)	(44.2)	(6.0)	(1.2)	(0.2)	(-)	(-)	110万円

(注) 総数は不詳を除いた値である。

表 1 6 - (2) - 2 現在就業している父の地位別年間就労収入の構成割合

	総 数	100万円 未満	100～200 万円未満	200～300 万円未満	300～400 万円未満	400～500 万円未満	500～600 万円未満	600万円 以上	平均年間 就労収入
平成15年 総 数	千世帯 114.6 (100.0)	(3.3)	(10.0)	(22.5)	(19.2)	(14.2)	(12.5)	(18.3)	320万円
常用雇用者	89.8 (100.0)	(-)	(6.4)	(21.3)	(21.3)	(13.8)	(14.9)	(22.3)	450万円

(注) 総数は不詳を除いた値である。

(3) 母子世帯の末子の状況別平均収入

末子が小学校入学前である母子世帯の平均収入金額は 181 万円となっており、前回調査と比べて 14 万円増加している。一方、末子が小学生である母子世帯の平均収入金額は 197 万円となっており、前回調査と比べて 28 万円減少している。

最も減少幅が大きかった、末子が中学生である母子世帯の平均収入金額は、前回調査と比べて 34 万円減少している。

表 16 - (3) 末子の状況別母子世帯の平均収入金額

	総数	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600万円以上	平均収入金額
総数	平成10年 (100.0)	(18.7)	(33.0)	(24.9)	(10.9)	(4.9)	(2.7)	(4.7)	229万円
	平成15年 千世帯 1,118.7 (100.0)	(20.3)	(35.9)	(23.4)	(11.1)	(5.0)	(1.7)	(2.5)	212万円
小学校 入学前	平成10年 (100.0)	(38.0)	(34.4)	(13.0)	(6.9)	(1.8)	(2.5)	(3.3)	167万円
	平成15年 千世帯 284.7 (100.0)	(29.7)	(36.8)	(17.3)	(9.9)	(3.7)	(0.9)	(1.5)	181万円
小学生	平成10年 (100.0)	(14.3)	(37.2)	(27.1)	(11.6)	(4.9)	(1.7)	(3.2)	225万円
	平成15年 千世帯 374.7 (100.0)	(22.1)	(40.5)	(21.6)	(8.7)	(3.5)	(1.9)	(1.6)	197万円
中学生	平成10年 (100.0)	(9.6)	(28.4)	(31.9)	(14.4)	(7.0)	(2.2)	(6.6)	267万円
	平成15年 千世帯 200.1 (100.0)	(12.8)	(33.5)	(32.2)	(11.0)	(4.8)	(3.1)	(2.6)	233万円
高校生	平成10年 (100.0)	(11.2)	(34.3)	(26.9)	(12.4)	(6.6)	(3.3)	(5.4)	252万円
	平成15年 千世帯 173.7 (100.0)	(10.2)	(31.0)	(27.9)	(14.2)	(8.1)	(2.0)	(6.6)	267万円

(注)・総数は不詳を除いた値である。

・平均収入金額については、上段括弧は平成9年、下段は平成14年である。